

石川県林業試験場環境行動計画

平成22年12月20日

■取組方針

石川県林業試験場は、県立の森林・林業系研究機関として、県内の林業、木材業の振興を図るため、健全な森林の造成と優良な県産材の生産、林産資源の利活用等に関する試験研究などを行うとともに、県民からの林業・緑化相談、林業技術の研修会を開催するほか、環境保全に関する各種の普及活動を実施しています。また、林業試験場内にある樹木公園や展示館を一般開放することで、樹木のすばらしさ、豊かさなどに直接触れ、自然環境の大切さを実感する場として、幅広く県民に利用していただいております。

こうしたことから、当試験場において普及啓発活動を推進していくうえで、森林・林業に関する試験研究及び普及活動だけでなく、環境保全全般について、職員一人ひとりが強い意識を持って取り組むことは、大変重要なことであると考えます。また、公的機関として、民間企業や県民に対して率先し、模範となるよう行動する使命を背負っているものと認識しております。

このため、私たちは、当試験場の活動が環境負荷へ及ぼす影響を少なくするため、以下の行動に取り組みます。

- ① 事業活動の中で省エネルギー化・省資源化（紙の節約）を進め、二酸化炭素の排出量を抑制します。
- ② 事務用品の購入にあたっては、積極的にグリーン製品を採用します。
- ③ 資源（用紙）のリサイクルを進め、有効利用を図ります。
- ④ 樹木公園や展示館の開放を通じ、さらなる環境保全意識の普及啓発に努めてまいります。

この方針に基づいて、職員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全職員に周知します。

平成22年12月20日

石川県林業試験場

場 長 森 田 久 志

4. 環境負荷の低減目標

環境負荷の低減目標は前年度実績を基準にして1%を削減していくことを目標とします。

(1) 二酸化炭素排出量

	環境負荷	単位	平成21年実績
二酸化炭素排出量	電力	Kg-CO ₂	74,773
	灯油	Kg-CO ₂	22,353
	LPG	Kg-CO ₂	556
	ガソリン	Kg-CO ₂	6,001
	軽油	Kg-CO ₂	14,893
	合計	Kg-CO ₂	118,576

(2) 廃棄物排出量

今後、一般廃棄物の排出については、分別、計測することとする。

(3) 水、コピー用紙、トイレトーパーパ

水の使用量	m ³	3,889
コピー用紙の使用量	kg	508

5. 環境負荷低減への具体的な取組

(1) 二酸化炭素排出量の削減

NO.	取組内容	評価	責任者
1	事務室の空調温度を適正(冷房時28℃、暖房時19℃)に設定する		総務課長
2	昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する		全員
3	パソコンとコピー機の節電機能を活用する		全員
4	公用車の効率的な使用(運転経路、相乗り)を徹底する		全員
5	アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける		全員
6	車の空調温度を適正温度に設定する		全員

(2) 廃棄物排出量の削減

NO.	取組内容	評価	責任者
1	ごみの分別回収を徹底(表示、ルール等)		全員
2	リサイクルの推進(3R=reduceリデュース減量、reuseリユース再使用、recycleリサイクル)		全員
3	リサイクル製品を優先的に選んで購入する		全員
4	製品をできるだけ長時間使用する		全員

(3) 水使用量の削減

NO.	取組内容	評価	責任者
1	配管からの漏水を定期的に点検する		総務課長
2	手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する		総務課長
3	洗車用のホースに手元コックを取り付ける		総務課長

(4) コピー用紙使用量の削減

NO.	取組内容	評価	責任者
1	両面コピー、裏紙使用の徹底		全員
2	会議用書類、ISO用書類のコピー枚数を最小限に		全員
3	書類の提出はe-mailで、会議案内もe-mailで		全員
4	電子決済システムを活用し、添付文書も電子ファイル化する		全員
5	書類の作成ミス、コピーミスをなくす		全員

6. 環境行動計画の実施体制

場長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックする。